

# 市民参加による森林づくり活動調査結果

2002.1027 実施

北海道立林業試験場

保健機能科

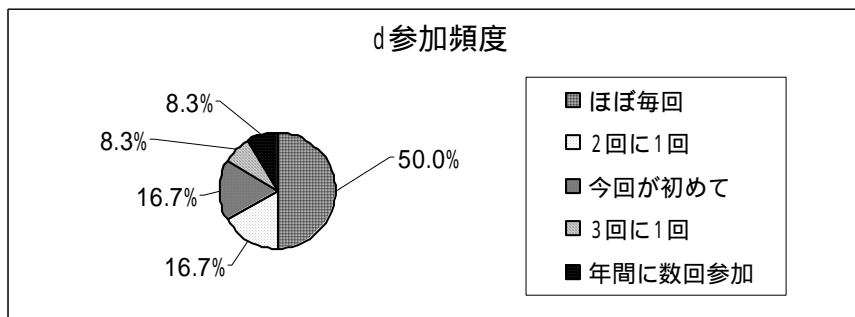
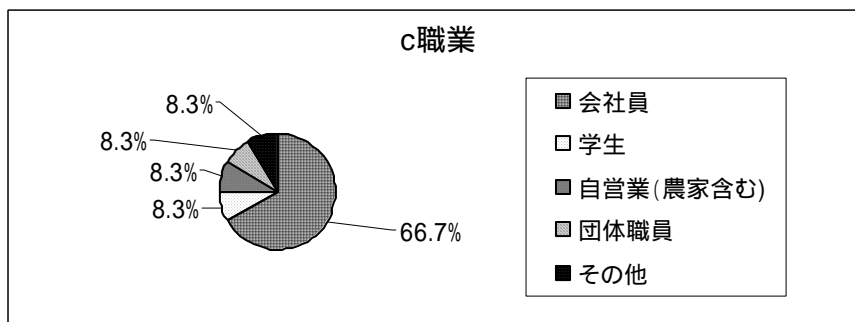
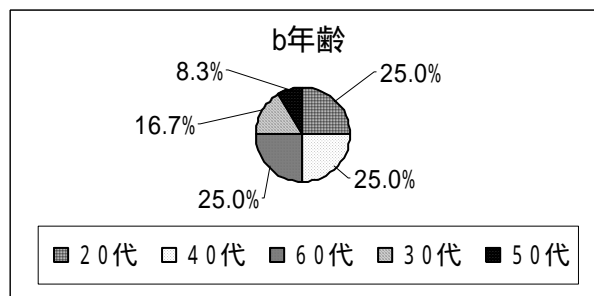
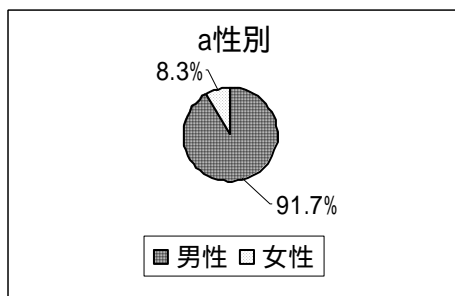
青柳 かつら

対象：技術研修会（北の里山の会主催）参加者（N=12）

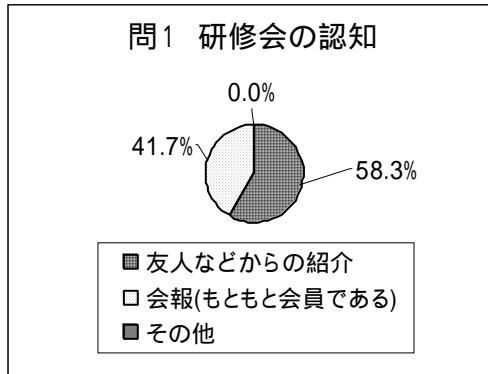
活動内容：チェーンソーの取り扱い、玉伐り作業、芋煮会（札幌市清田区有明の森：札幌市有林）

## 1 回答者の属性

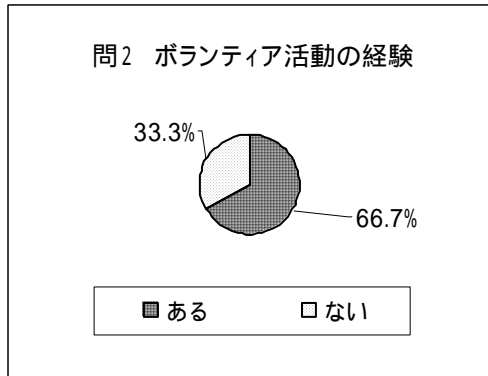
性別に関しては、男性が女性を上回り、90%以上を占めた。年齢に関しては、20代、40代、50代が多く、各25%を占めた。職業に関しては、会社員がもっとも多く約70%を占めた。活動への参加頻度は、「ほぼ毎回参加」という回答が最多50%を占める結果となった。



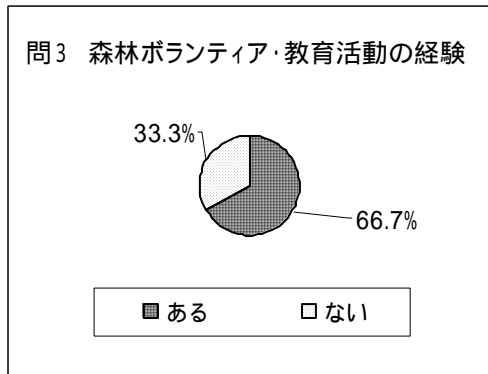
## 2 参加の契機と経験



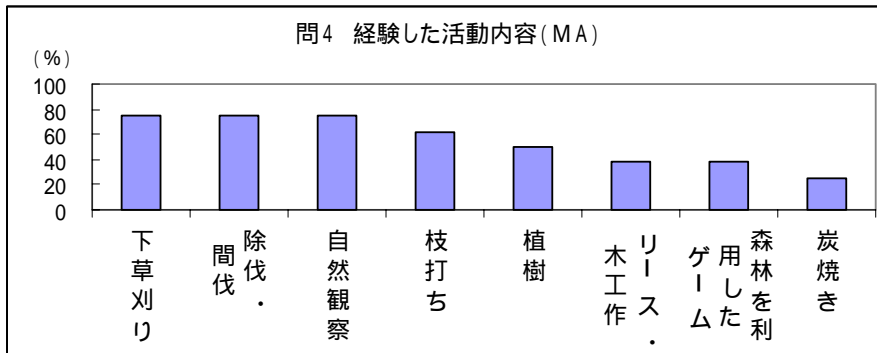
この研修会を知った経緯については、「友人などからの紹介」が最多で約 60%を占め、残りは「会報(もともと会員である)」であった。なお、その他「新聞・ラジオ・テレビ」「市町村や北海道などの広報誌」「森づくり活動グループのHP」との回答は皆無であった。



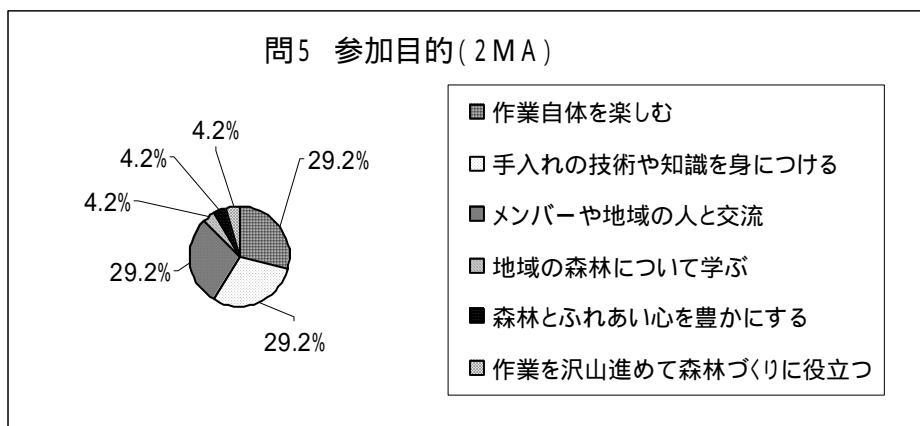
森林に限らずボランティア活動の経験については、「ある」という回答が約 70%を占めた。例としては、「ごみ拾い」「森林づくり」(各 2)のほか、「自然教室のリーダー」「NPO 北海道・花ネットワーク」「花の町づくり」「社会教育」「環境、自然環境」(各 1)との回答があげられた。



森林ボランティア活動や森林教育活動などの経験については、「ある」という回答が約 70%を占めた。さらに、この経験者 8 名に関して、具体的な内容(複数回答)をたずねたところ、「下草刈り」「除伐、間伐」「自然観察」が各 75%(6 名)と多数を占めた。



### 3 活動の目的と評価



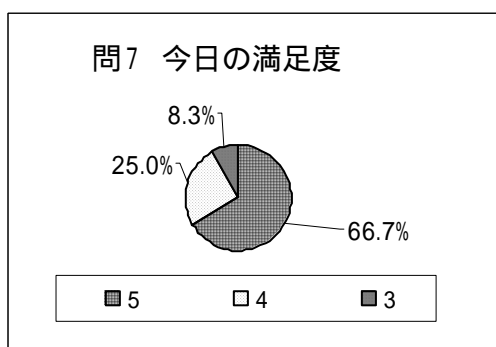
「活動の参加目的(複数回答2)」については、「森林の中での作業そのものを楽しむ」「森林の手入れの技術や知識を身につける」「メンバーや地域の人と交流する」が各約30%を占める結果となった。

#### 問6 参加目的別達成度(5段階評価)

項目	達成度	人数	%
作業自体を楽しむ	5	5	20.8
	4	2	8.3
手入れの技術や知識を身につける	5	2	8.3
	4	5	20.8
メンバーや地域の人と交流	5	3	12.5
	4	2	8.3
	3	2	8.3
地域の森林について学ぶ	4	1	4.2
森林とふれあい心を豊かにする	2	1	4.2
作業を沢山進めて森林づくりに役立つ	2	1	4.2
合計		24	100.0

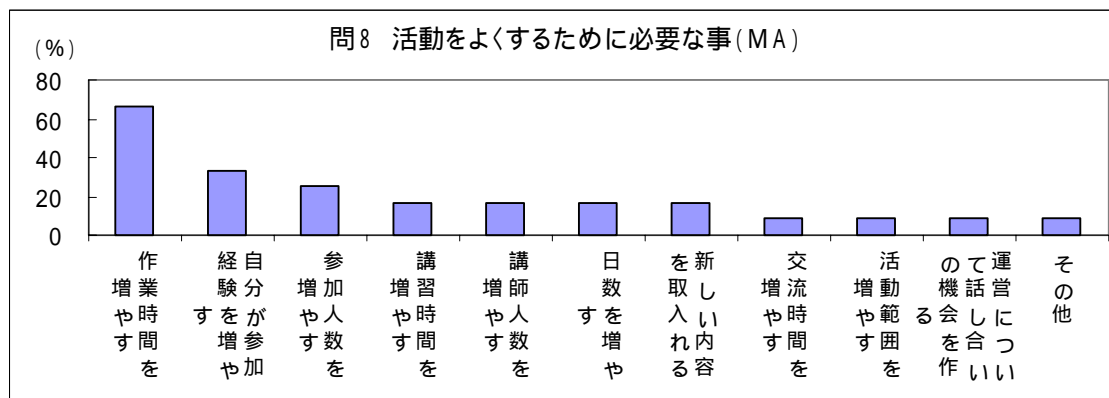
回答者が問1で選んだ2つの目的に対して、目的別の達成度(5段階評価)は、「森林の中での作業そのものを楽しむ」、「森林の手入れの技術や知識を身につける」、「メンバーや地域の人と交流する」とも、達成度5が最も多かった。

全体としては達成度4以上の回答は80%以上を占め、今回の活動では、多数の回答者が高い達成感を感じたことがわかった。



「今日の活動全体に対する満足度(5段階評価)」については、満足度5が最も多く約70%を占め、次いで満足度4が25%となった。これらを合計すると、90%以上を占める結果となり、今日の活動によって、回答者の殆どが非常に高い満足を感じたことがわかった。

#### 4 今後の展望



「目的の達成度や活動の満足度を高めたり、この活動をいっそうよくするために必要なこと(複数回答)」については、「作業(体験)の時間を増やす」が最多で66.7%であった。ついで、「活動はこのままで、自分が今後参加経験を増やす」が33.3%、「(宣伝等に力を入れて)参加者の人数を増やす」が25.0%と多かった。「講習(技術・知識)の時間を増やす」、「講師(技術支援者)の人数を増やす」、「活動の日数を増やす」、「新しい活動内容を取り入れる」は、各16.7%であった。なお、新たな活動内容の例としては、「小屋作り、道具作り」、「ゲーム」が挙げられ、「その他」として「現在の目的では現状程度でもいいと思うが目的の変更によって変わるだろう」との意見が寄せられた。

#### 5 自由記載

「その他、今日の活動の感想、今後の活動の運営に期待することなど、ご自由にご記入ください」とした、自由記載の回答については以下の通りである。

：たまに専門家の話を聞くと役に立つ。道具を増し、もっと効率化を図っていきたい。

：今までチェンソーの使い方など教わったことも無く、大変勉強になりました。より高度な技術を習得しなければならないかと思われます。

：体験(作業)で勉強出来るのも良いが、今回のように「イモ煮会」等のお楽しみがあると良い。実際に木を切る場や機会はめったに無いので良い経験になる。植樹はよくあるが。

：安全な作業のために道具等、購入・借用可能ならば良くなると思う。

：活動のためには気候が調度良かった。北海道の場合、活動に適した期間が短いのが残念である。

：もっと指導できる人も育てたい

：毎回参加し、新しい森林のかたちを一日も早く作りたい。子供の参加が増えればよいと思います。